

♪ミュージアム・コンサート♪

Museum Concert

<テーマ>

「ドイツロマン派の巨匠
フランツ&リヒャルト・シュトラウスの音楽」

<プログラム>

フランツ・シュトラウス

- ◇ 主題と変奏 op.13
- ◇ 海辺で想うこと op.12

リヒャルト・シュトラウス

- ◇ 5つのピアノ小品集 op.3 より1.アンダンテ
- ◇ ホルンとピアノのためのアンダンテ Trv.155
- ◇ 趣のある情景 op.9 より静かな森の小道で
- ◇ ホルン協奏曲 1番

<演奏者コメント>

リヒャルト・シュトラウスと父で作曲家、当時の有名なホルン奏者であったフランツ・シュトラウスによる、メンデルスゾーンやシューマンを彷彿とさせるホルンとピアノの小品を集めました。

ドイツロマン派の豊かで爽やかな音楽を皆さまと共有できるのを楽しみにしています。

<演奏者紹介>



山根 なな実 (ピアノ)

広島音楽高校を経てエリザベト音楽大学ピアノ科を卒業後渡独し、シュトゥットガルト音楽演劇大学にて修士コレペティション・音楽劇場科修士課程修了。第22回ヒロシマ平和創造基金中村音楽奨学金、Yehudi Menuhin Live Music Now 奨学生。これまでにピアノを飯塚由紀、日浅正江、重野美樹、前田麻紀、垣内敦、チェンバロをリーン・フォスクイレン、コレペティションをオルガ・ヴィーン、ベルンハルト・エプシュタインの各氏に師事。2021年にブラウンシュヴァイク歌劇場にてコレペティオ(劇場ピアニスト)兼合唱指揮アシスタント、2021-2023年にコーミッシェ・オーバー・ベルリンのオペラスタジオでコレペティオを務めた。在団中にソリストとしてオーケストラと共演。2023年ヴァイカースハイム城でのオペラプロジェクトにてゲストとしてコレペティオ、合唱指導担当。現在2023/24シーズンからハイデルベルク劇場にて専属コレペティオとして活動している。



トーマス・ミットラー (ホルン)

2000年ドイツ・フランクフルト生まれ。2017年よりベルリン芸術大学にてクリスチャン・フリードリヒ・ダルマン氏に師事。現在修士課程に在籍中。2021年よりドイツ人民奨学財団の奨学生。2022年シュンケ国際ホルンコンクールにてファイナリストとしてバーデン・バーデン・フィルハーモニーと共演、同年マルクノイキルヒェン国際楽器コンクール4位と特別賞受賞。2024年ドイツ音楽コンクールでは特別賞とドイツ音楽評議会から小学生として選出されソリスト、室内楽グループを結成し来シーズンより演奏活動予定。ソリストとして数々のコンクールで成功を収める一方、ハンブルク州立歌劇場で首席ホルン奏者として客演演奏する等の、オーケストラ団員としてのキャリアにも焦点を置いている。2017-2019年ではドイツ国立青少年オーケストラに所属、2022年2月にコーミッシェ・オーバー・ベルリンのオーケストラにアカデミストとして入団、現在は2022/23シーズンよりベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のカラヤン・アカデミーに所属、10月からは現代音楽アンサンブルの最高峰であるアンサンブル・モデルン(フランクフルト)にてソロホルン奏者として所属予定。